

将棋を楽しもう

親子ふれあい教室・名人戦



岡文化スポーツ課 ☎046 (235) 4797

親子ふれあい将棋教室

駒の動かし方から学ぶ「初心者コース」とルールを知っている人向けの「勉強コース」があります。プロ棋士がルールや対局の作法の解説をします。親子対局もあります。

日8月23日(土)9時30分～11時30分 市内在住の小学生と保護者の2人1組 初心者コース／20組、勉強コース／40組 費1組1,000円

海老名ロータリークラブ杯えびなっ子将棋名人戦

①小学生低学年の部②小学生高学年の部③中学生の部に分かれて対局します。

日8月23日(土)13時～17時 市内在住の小・中学生 定①②各40人程度、③20人程度 費500円 他各部門3位までの入賞者に賞品あり

共通事項

場市役所会議室ほか 申7月1日(火)から、LINE「海老名市」で。電話または直接文化スポーツ課へも可。31日(木)締め切り 他応募多数の場合は抽選。参加賞あり



案内ページ



おすすめポイント！

海老名市出身八段棋士
北浜健介さん

「初心者コース」は駒を使ったゲーム体験、「勉強コース」は参加者同士の対局があり、ルールに不安がある人も参加いただけます。

えびなっ子将棋名人戦は、ここ数年、参加者の実力が上がって熱戦が増えてきました。途中で負けても、講師と指導対局ができますよ。

参加者の声

- 毎日10局やりたいと思うくらい、将棋が好きになりました！
- 先生の熱心な指導が良かったです。

歴史にふれよう

夏休み歴史体験講座



岡教育総務課 ☎046 (235) 4925

矢じりづくり

黒曜石を使って縄文時代の方法で作ります。

日7月29日(火)14時～16時 場えびな市民活動センタービナレッジ 市内在住・在学の小学校5年生～中学校3年生 定15人 講御堂島 正氏 (大正大学名誉教授)

まが玉づくり

出土品を見ながら、やわらかく加工しやすい滑石を削って作ります。

日場7月30日(水)／えびな市民活動センタービナレッジ、7月31日(木)／(公財)かながわ考古学財団門沢橋出土品整理室(門沢橋685-1) 時9時30分～12時・13時30分～16時 市内在住・在学の小学校3年生～中学校3年生 定各回24人

共通事項

費200円(材料費) 申7月2日(水)から、市ホームページで。11日(金)締め切り(必着) 他応募多数の場合は抽選。えびな市民活動センター駐車場の利用は有料です



案内ページ



おすすめポイント！

教育総務課
和田山千暁さん

まが玉は、権力を持った王様などが身に付けていたといわれています。「(公財)かながわ考古学財団門沢橋出土品整理室」では、県内の遺跡から出土した土器なども見られますよ。

参加者の声

- 【矢じり】昔の人は手間暇をかけて矢を作っていてすごいなと思いました。
- 【まが玉】削るのに時間がかかったし、力を使ったけどいい作品ができました。

施設見学に行こう！ 見学可能な市内の主な施設を紹介します。



食の創造館

▲中新田4-12-2
☎046 (235) 4921 (就学支援課)

市の食育の拠点で、市内小学校12校分の給食を作っている施設です。見学通路に、給食が完成するまでの流れや栄養バランスの表などのパネルを掲示しています。



資源化センター

▲大谷南5-7-27
☎046 (239) 2670 (資源対策課)

回収した資源物を分別する施設です。選別工程を見学できます。見学は予約制です。申し込みは、LINE「海老名市」で。電話で資源対策課へも可。



高座グリーンセンター環境プラザ

▲本郷1-1
☎046 (238) 3172

環境について学べる足踏み発電マシンやごみ分別ゲームがあります。高さ50mの展望室からは、360度の景観を一望できます。見学希望者は、直接環境プラザ3階の受け付けへ。

命の大切さを学ぼう

親子救命入門コース



案内ページ

岡警防課 ☎046 (231) 0932



参加者の声

- 胸骨圧迫の大変さを実感しました。
- 命を救うためには一人ではなく、人手が必要だということを知りました。

心肺蘇生法などの体験をします。

日7月31日(木)、8月2日(土)・7日(木)・16日(土) 時10時～11時30分・14時～15時30分 場消防署本署 市内在住・在学の小学校4～6年生と保護者の2人1組 定各回先着8組 費無料 申7月8日(火)9時から、市ホームページで 他災害発生時などは、中止・変更になる場合があります



おすすめポイント！

警防課
天野竜弥さん

心肺蘇生法のやり方を正確に学ぶことよりも、命を守るために「自分にもできることがある」と感じてもらうことを大切にしています。今回のイベントが、将来「普通救命講習」を受講するきっかけになったらうれしいです。